

会員企業ルポ

5th.

東邦化工建設株式会社

面会者；三島分析センター長 岡部 哲哉 氏
三島プロジェクト部 坂井 信康 氏
第二課 主任

会員企業を訪問し、事業活動の様子を取材させて戴きご紹介するコーナーです。今回は、駿東郡長泉町の東邦化工建設株式会社を訪ね事業概要や化学工学分野との関わりなどを取材させて戴きました。

1.事業概要は？

当社は東邦レーヨングループのエンジニアリング会社です。長年のプラント建設、生産技術、メンテナンス等の蓄積ノウハウをもとに「環境に貢献する企業」をめざし活動しています。エンジニアリング、環境、土木、分析・コンサルタントの4部門があります。

環境部門では、主力商品に排ガス処理設備があります。溶剤回収、濃縮燃焼設備及び脱臭設備などを扱っています。中でも活性炭繊維を用いた溶剤吸着回収・脱臭装置のシリーズは、日本産業機械工業会長賞を受賞し、多くの官公庁や企業で採用されております。環境ニーズの高まりとともに一層注目されております。

一方、分析・コンサルタント部門は、社内の製品分析やエンジニアリング製品の性能テストをはじめ社外からの委託分析・評価も行なっています。近年は、社外委託の比率が高まる傾向にあります。委託での微量分析は、試料の郵送も可能なことから県外ユーザーも多いのです。また、環境面の分析は、県東部を中心に実施しています。委託分析でも評価を求められるものは、単に分析に留まらず多方面の検討を要するので大変です。地球環境保全のための環境アセスメント・環境保全計画更に環境調査も含めて取り組んでいます。



岡部氏 坂井氏

2.化学工学の活用面は？

分析では殆ど工業化学系ということになりますが、環境設備などは化学工学での単位操作の殆どが必要となります。

3.今後の取り組みテーマは？

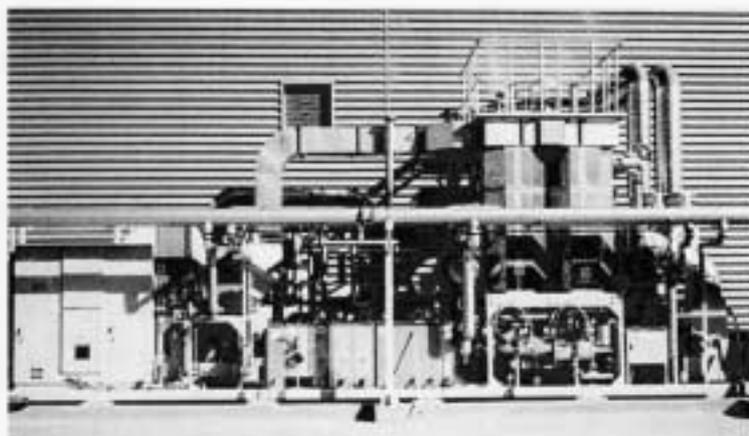
分析面では、有害大気汚染物質で基準値が決められた4種以外の18種も含め22種すべてに対応していきたいと思っています。設備面は既に整っていますので、ニーズが発生する前に技術面で

の精度対応などの確立を図っていきます。

また、環境面では水、気体、固体（ゴミ）に対応するとともに、数ppmレベルの臭気にも今までの手法のみでなく対応していくつもりです。



溶剤吸着回収装置



バックアップ付き吸着回収装置
(ガス除去率99.9%以上可)



ESCA:表面分析



SEM&XMA:微小分析

大変お忙しい中、取材に御協力戴き有難うございました。

同社の事業が、社会の最大テーマの一つである環境分野に強く関わり、貢献しておられることが良く分かりました。それを支える化学工学という学問の尊さも痛感致しました。

また、当懇話会の会員間での交流が、実務を通じて深くなされていることも分り大変嬉しく思いました。

今後も、更なる社会貢献に尽力されますようお祈り致します。

リポーター；

幹事 (有) ホープ・マネジメント
河合文雄